



Sekison 通信

教育目標◆◆未来をひろく 石川の子◆◆



R 5・10・24
NO, 17
文責：校長酒井



◆◆大会までどう取り組んだか!?それが大切です!◆◆

マラソン大会がいよいよ明日に迫りました。ここにきて朝晩が急激に冷え込んできたせいもあり、体調を崩す子が目立ってきていますが、年に一度のマラソン大会、体調を整えて全員がスタートラインに立つことを願います。

大会に向けて学校ではこれまでに体育の時間はもちろん、朝や休み時間にも呼びかけ、先生方も一緒に走るなどしながら練習を重ね、マラソンカードを作成配布し、子ども達のやる気をあの手こと手で高めてきました。しかし、残念ながら実際のコースを利用した第1回目の試走では歩く子が続出(校長私感)で、反省が残りました。春か

ら何度も繰り返して口に出してきたことですが、結果が全てではありません。マラソン大会も大会当日だけ頑張ればよいものではなく、大会までの取り組みが大切です。試走といえども手を抜かず、例え遅くても最後まで真剣に走りきる、そこにマラソンの意義があります。本校では、マラソン大会のねらいを次の通り掲げています。



- 1、 マラソンの練習を通して、体力の増進(特に心肺機能)を図る。
- 2、 自らの目標設定し、それに向かって練習することで努力する大切さを体感させる。
- 3、 練習に根気強く取り組むことで忍耐強さ・ねばり強さを育てる。
- 4、 励まし合い、競い合うことを通して自分の力に気付かせる。
- 5、 体を動かす楽しさや大切さを実感させ、生涯スポーツにつなげる。

先日は、卒業生(町内の高校陸上部)が朝の練習ついでに学校に立ち寄り、子ども達と一緒に走るという、サプライズプレゼントがありました。土日に学校で秘密の特訓を繰り返す微笑ましい親子の姿もありました。

石川小学校マラソン大会、10月25日(水)9:40号砲予定です。子どもたちの頑張りに乞うご期待!応援よろしくをお願いします。

研究授業で勝負する。

今週から来週にかけて研究授業が続きます。

本校は地区の基幹校ですので、年に一度は必ず研究授業を広く公開し、沢山の参観者に授業を提供することで、授業の質を向上させてきました。そして、多くの意見をいただき、教員一人一人の授業の腕を磨いてきました。

今年度の研究テーマは、「夢や希望に向けて、主体的に学び続ける児童の育成」です。春から大学の教授や県中教育事務所の指導主事等をお迎えし、たくさんの指導を受けながらテーマに近づく授業となるよう研鑽を積んできました。「教師は授業で勝負する。」昔から言い伝えられてきたことですが、教師は授業が命です。研究授業のために、特別な日程を組むことも多くご協力をお願いすることもあります。引き続き宜しくをお願いします。